

「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」について

1. マグニチュードの修正

今回の地震について、詳細に解析した結果、地震の規模(マグニチュード)を、8.8から、9.0とします。

外国の地震観測データを用い、本震による震源域の破壊の進行の様子(破壊過程)を調べたところ、通常より複雑なかたちで3つの巨大な破壊が連続して発生していることが分かりました。このため再解析した結果、地震の規模は、マグニチュード9.0であることが分かりました。

2. 「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」以降、奈良県で震度1以上を観測した地震

3月14日11時現在

発生年月日	震央地名	規模(マグニチュード)	最大震度	奈良県最大震度
2011/03/11 14:46	三陸沖	9.0	7	3
2011/03/11 15:06	三陸沖	7.0	5弱	1
2011/03/11 15:15	茨城県沖	7.4	6弱	2
2011/03/11 15:26	三陸沖	7.2	4	1
2011/03/11 16:15	福島県沖	6.8	4	1
2011/03/11 19:09	石川県加賀地方	4.1	3	1
2011/03/12 03:59	新潟県中越地方	6.6	6強	1

データ(震源要素、震度データ等)は、後日精査のうえ変更されることがあります。

この解説資料に関する問い合わせ先 奈良地方気象台技術課 TEL: 0742-22-2555